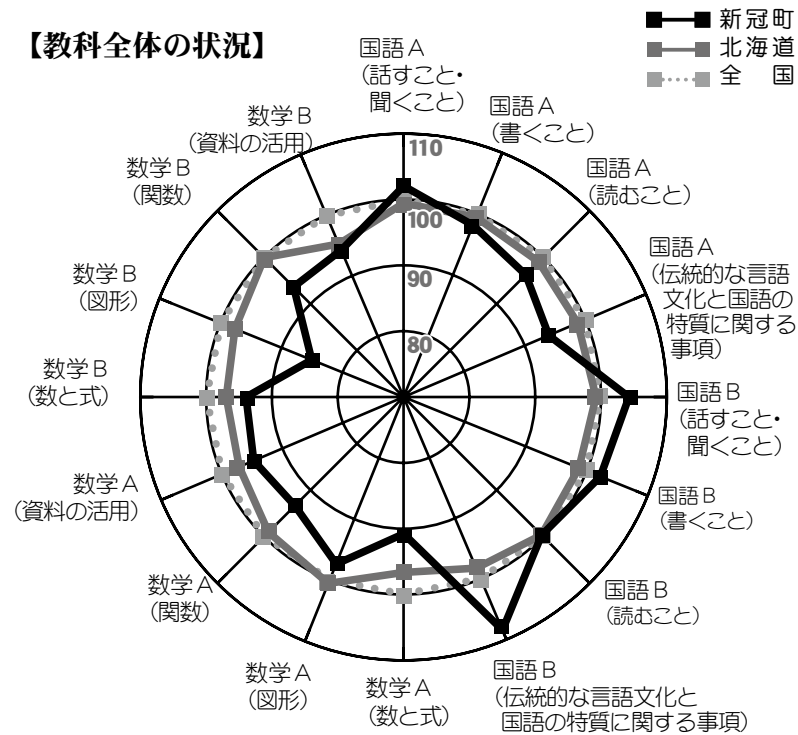


教育委員会からのお知らせ

新冠町内中学校 (学校数1校、生徒数49人)

【教科全体の状況】



調査結果の概要

国語B(活用)は「全国平均と同様」、国語A(習得)と数学が「全国よりやや低い」結果となりました。また、小学6年時と比較すると、国語と数学Aで全国平均との差を大きく縮めています。

学力状況の概要

(1) 国語

《良かった点》 漢字の音訓や語句の意味を理解して、文脈の中で適切に使うことができています。場面の展開や登場人物の言動の意味について理解しながら、読むことができています。

《課題》 日常生活において、同音の漢字や形が似ている漢字を正しく書いたり、事象や行為などを表す多様な語句を場面に応じて適切に使ったりすることなど。

(2) 数学

《良かった点》 分数の乗法計算や簡単な一元一次方程式を、解くことができています。空間図形を平面図形の運動によって構成されたものと見ることができています。与えられた表やグラフから必要な情報を適切に読み取ることができています。

《課題》 扇型の弧の長さや面積を求めること。範囲・関数の意味、事象の特徴を的確に捉え、判断の理由を「数学的な表現」を用いて説明することなど。

新冠中学校の取組

- 本校生徒の傾向をふまえた授業の改善に取り組みます。
 - 新聞やインターネットの書評、本のポップなどを取り上げ、そこに書かれているものの見方や考え方や自分の見方とを対比させ新しい考え方を知ったり、自分の考えを再構築するなど効果的学習活動を行います。
 - 観察・実験活動や、ICT 機器を有効に活用し、一次関数とグラフの特徴、面や線分の運動等を視覚的に理解するなど効果的な学習活動を行います。
- 各種テストやチャレンジテスト結果等を活用しながら現状を分析し、目標を持って計画的に学習できるように指導していきます。
- 生徒のよいところを認め、褒め、自己有用感を高める活動を進めていきます。
- ひとが困っているときは進んで助ける気持ちや態度を伸ばす指導を進めていきます。
- 家庭学習の時間を1時間以上できるように、学習の仕方(予習・復習、宿題を含め)について指導していきます。
- テレビやゲーム、スマホなどの利用時間について、家庭と協力して規則正しい生活習慣を定着していきます。

アンケートの結果から(全国と比べて)

《良かった点》

- 学校で好きな授業があり、授業で学んだことを他の学習や普段の生活に生かしている生徒が多いこと。
- 家の人と将来のことについて話すことがある生徒が多いこと。
- 先生は理解していない所についてわかるまで教えてくれ、良い所を認めてくれていると思う生徒が多いこと。
- 地域の行事・ボランティア活動に参加し、地域や社会をよくするために何をすべきかを考える生徒が多いこと。

《改善したい点》

- 全国と比べて「自分にはよい所がある」「友だちの話や意見を最後まで聞くことができる」「将来の夢を持っている」の数値が低いことから、自己肯定感を高める活動を進めていくこと。

【教育委員会の学力向上策】

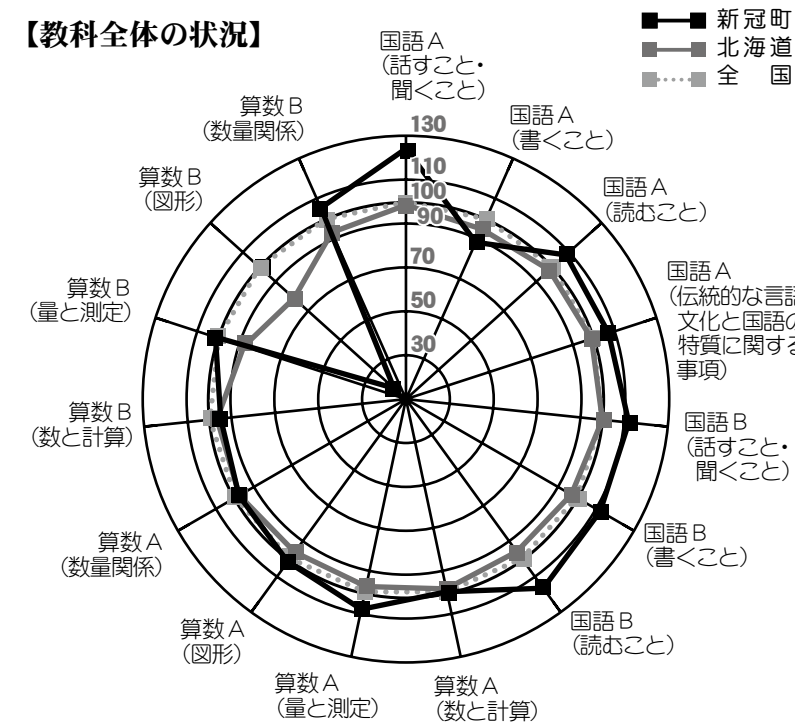
- ◎児童・生徒の実態と新学習指導要領の趣旨やねらいを踏まえたカリキュラムマネジメント。
- ◎基礎・基本の徹底と活用力の育成に重点を置いた教育活動の展開。
- ◎課題提示・振り返り・まとめの設定。
- ◎ICT 機器の効果的活用による授業改善の推進。

平成29年度全国学力・学習状況調査結果の公表

- 本年度実施された全国学力・学習状況調査における新冠町の児童・生徒の結果の概要をお知らせします。
- つきましては、保護者・地域の皆様のご理解とご協力をお願い致します。
- 教育委員会では、本年度4月18日(火)に行った調査の結果を基に、今後の教育施策の充実と各学校の教育活動の改善・充実に向けて取組を進めております。
- 尚、本調査により測定できるのは学力の特定の一部分であること。また、学校における教育活動の一側面であることをご理解ください。

新冠町内小学校 (学校数2校、児童数43人)

【教科全体の状況】



調査結果の概要

今回初めて町内小学校の全教科の結果が全国平均を上回りました。各領域の状況は左下の表の通りです。

学力状況の概要

(1) 国語

《良かった点》

- 漢字の読み書きに定着が見られたこと。
- 「話す・聞く」が高いこと。

《課題》

- 目的や意図に応じ、必要な内容を整理して書くこと。

(2) 算数

《良かった点》

- 基礎・基本の定着が見られたこと。
- 「量と測定」「数量関係」が高いこと。

《課題》

- 四則混合計算。
- 「図形」など、基礎的知識を活用して問題場面に活用すること。

アンケートの結果から(全国と比べて)

《良かった点》

- 学習に対する関心・意欲、態度が年々向上していること。
- 人の役に立つ人間になりたいと思う児童が多いこと。
- 新聞を読んでいる児童が多いこと。
- 外国人や外国についての興味が高いこと。

《課題》

- テレビ、ゲームの視聴時間が多い。
- 自主的な学習習慣が身につけていない児童が多いこと。
- 自己肯定感が低いこと
- 学校が楽しいと思う児童の割合が低いこと。

各小学校の主な学力向上の取組

【新冠小学校】

- 学習規律「10のやくそく」の徹底
- 「学用品忘れ物ゼロ」の指導の徹底
- 「学年×10分」の家庭学習の定着率の向上
- 「べんきょうの広場」の充実
- 挨拶・返事・ぼかぼか言葉の定着に向けた指導
- 運動習慣づくりの推進(新体力テスト全学年全種目)
- 生活習慣づくり(PTAとの連携・生活リズムチェック)

【朝日小学校】

- 板書の工夫(ねらいの明確化・まとめの時間の確保)。
- 日常の授業に生かすノート指導の工夫
- 「数と計算」「図形」などの計画的な繰り返し指導
- チャレンジテスト等を活用、考えを表現する力を育成
- 個別指導の充実
- 読書習慣定着化
- 家庭学習状況を把握し家庭と連携して学力の定着や「早寝・早起き・朝ごはん」習慣化、TV・ゲーム時間を改善